

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	成人先天性心疾患再手術における大動脈癒着症例に対する開胸時出血予防の工夫と戦略に関する研究
研究責任者	心臓血管外科 小出昌秋
研究実施体制	聖隷浜松病院 心管外科
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2025 年 12 月 31 日
対象者	当院で2000年以降手術を受けた、成人先天性心疾患患者さん196例中再手術であった76例のうち、大動脈と胸壁が癒着して術前のCTにて距離が3mm以下の方（11例）
研究の意義・目的	成人先天性心疾患患者の再手術では、前回手術による縦隔癒着、とくに大動脈と胸骨後面の癒着により開胸時の出血リスクが高まります。これにより術中合併症や周術期死亡率が上昇するため、開胸時の出血予防策が極めて重要です。当院で経験した大動脈癒着を伴う再手術症例に対して実施した予防的対策を検証します。
研究の方法	診療録から後方視的にデータを抽出します。術前術後のCT画像、手術記録による術中所見より、大動脈からの出血予防法とその効果について検討します。術中出血量、手術時間、体外循環時間、手術死亡、遠隔死亡等のデータをもとに検討します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 心臓血管外科 （氏名） 小出昌秋 TEL:053-474-2222(代表) 心臓血管外科外来 9:00～17:00 平日